



ボランティア清掃に汗を流す技能士会

小平技能士会が、ボランティアとして愛生園の窓清掃を実施しました。この清掃活動は、毎年この時期に行われ、今回は8名の会員が参加しました。
技能士たちは、窓拭き用ワイパーや高圧洗浄機を、普段の職で使用する道具と同じように使いこなし、雨や風で汚れた窓を丁寧に磨きました。巧みな技によって磨きあげられた窓は、見違えるほど光り輝いていました。

7 | 22
巧みな技能
で窓輝く

小平技能士会
ボランティア清掃



関町長の歓迎を受けるふくしまキッズ

東日本大震災で被災した、福島県の小中学生22名が来町しました。この日、ゆうゆうそうに到着した子どもたちに関町長は、「小平で様々な体験をして、元気に楽しんでください」と歓迎しました。
町内でカヌー等のマリンスポーツを体験し、旧花田家番屋の歴史に触れた子どもたちは、福島では体験できない夏休みを過ごしました。
また、8月8日からは、第2陣29名のふくしまキッズが来町し、小平の夏を堪能しました。

7 | 25
小平の夏を
堪能

ふくしまキッズ
来町



華麗なスイングを披露する出場者

3町広域振興協議会を結ぶ、幌加内町・沼田町・小平町から出場者を募ったパークゴルフ大会が、鬼鹿パークゴルフ場で開催され、60名が出場しました。
この大会は今回で第9回目を数え、3町の持ち回りで毎年開催されています。
小平町の選手は地元の名をかし、女性の部(阿部真由美さん)と団体の部で優勝を飾りました。
競技終了後、道の駅おびら鯉番屋で行われた表彰式では、小平産のヒラメ等、3町の特産品が関町長から入賞者に贈られました。

7 | 28
3町の
交流深める

スリーリンクロード
3町交流
パークゴルフ大会



ブリヂストン工場を見学する両市町の子どもたち

小平町と姉妹都市を結ぶ、東京都小平市との青少年交流事業が行われ、両市町の子どもたちが交流の輪を広げました。
昭和54年に始まったこの事業は、今回で34回目を迎え、1年ごとにそれぞれの町を訪問し、今年小平町の青少年11名が小平市を訪れました。
小平町の子どもたちは、小平市の子どもたちとともに、小平市内のブリヂストン東京工場や平櫛田中彫刻美術館等を見学し、お互いの交流と、小平市に対する理解を深めていました。

7 | 30 ~ 8 | 3
小平市の
青少年と
交流深める

第34回
姉妹都市青少年
交流事業